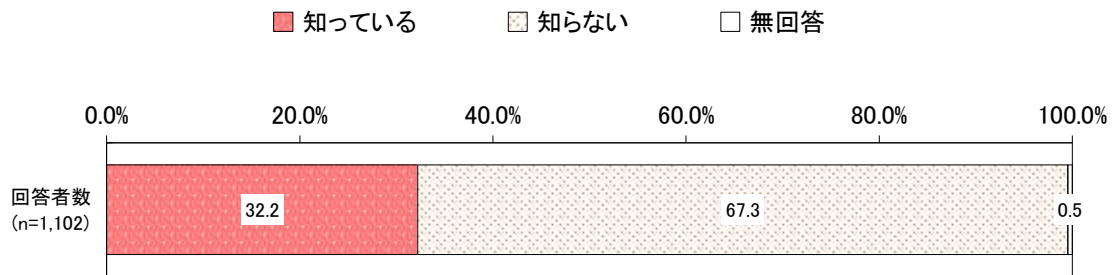


第1章 男女共同参画センターについて

問13 あなたは、センターの存在を知っていますか。（1つだけ○印）

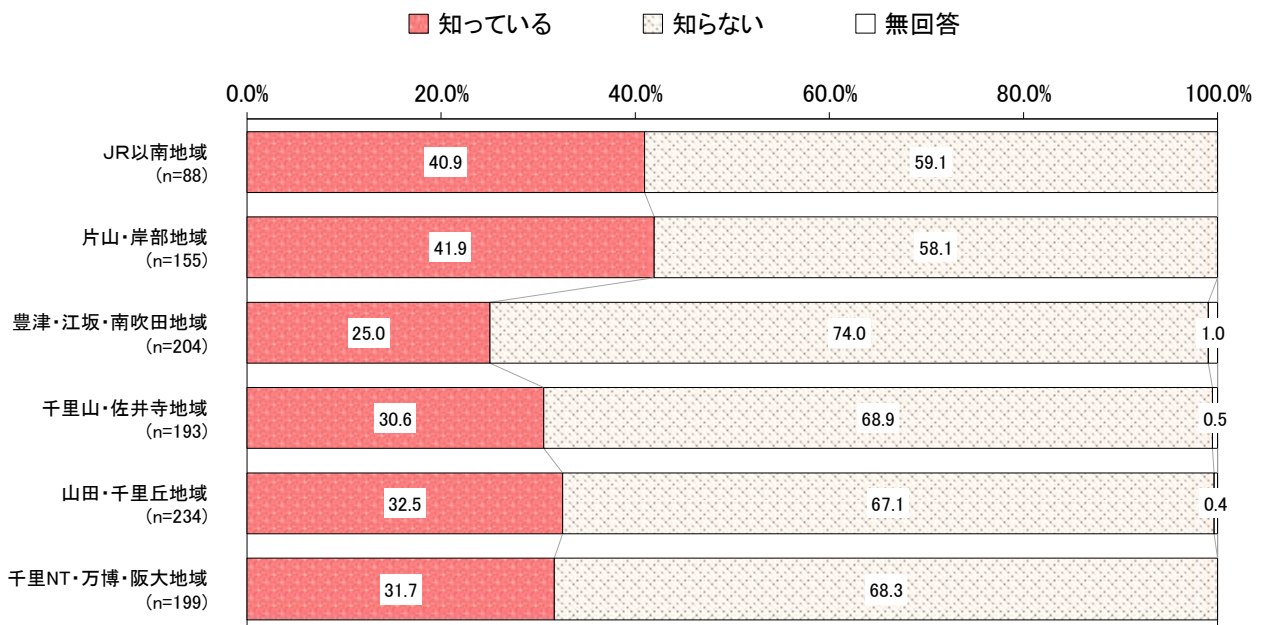
「知っている」が32.2%、「知らない」が67.3%でした。

図表1-1 男女共同参画センターの認知度（単純回答）



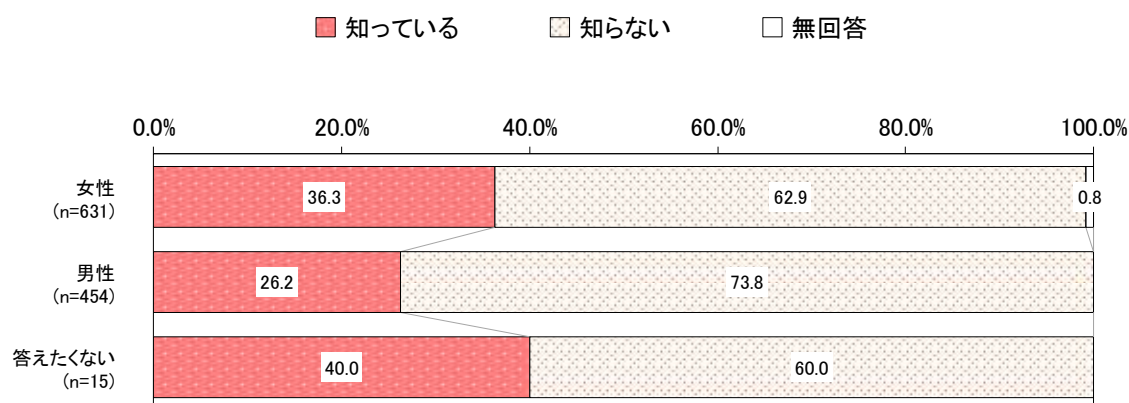
居住地域別でみると、他に比べ、片山・岸部地域で「知っている」の割合が最も高くなっています。

図表1-2 男女共同参画センターの認知度（居住地域別）



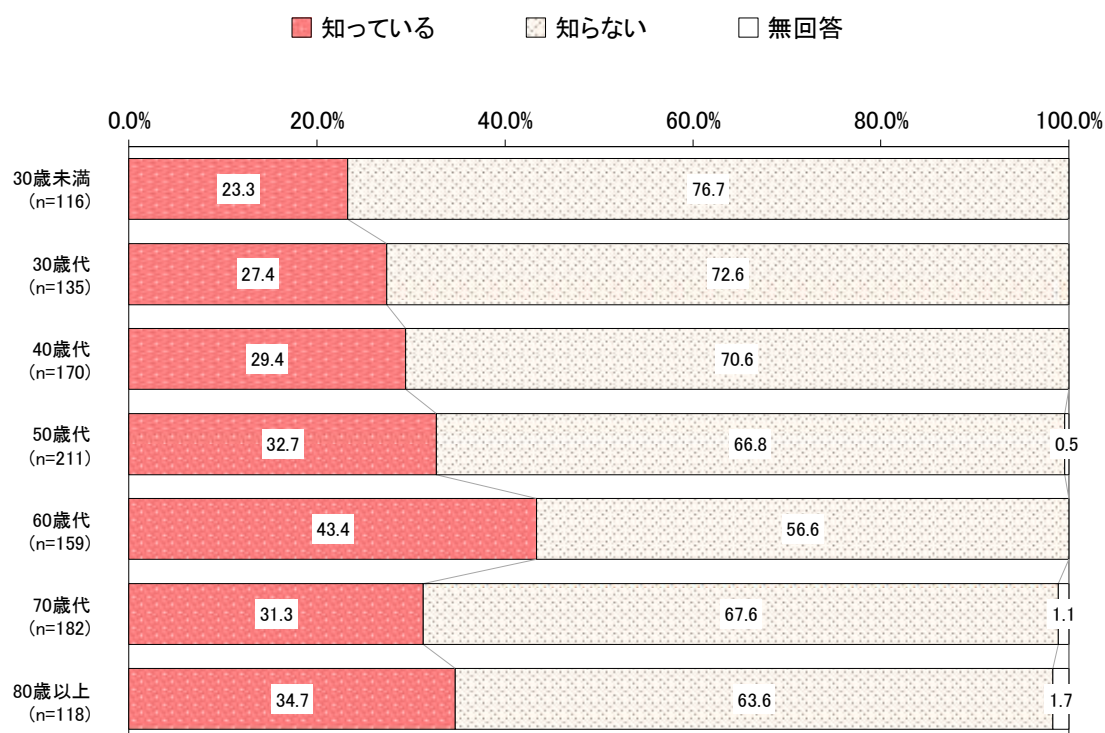
性別でみると、男性より女性の方が「知っている」と答えています。

図表 1－3 男女共同参画センターの認知度（性別）



年齢別でみると、他に比べ、60歳代で「知っている」の割合が最も高くなっています。

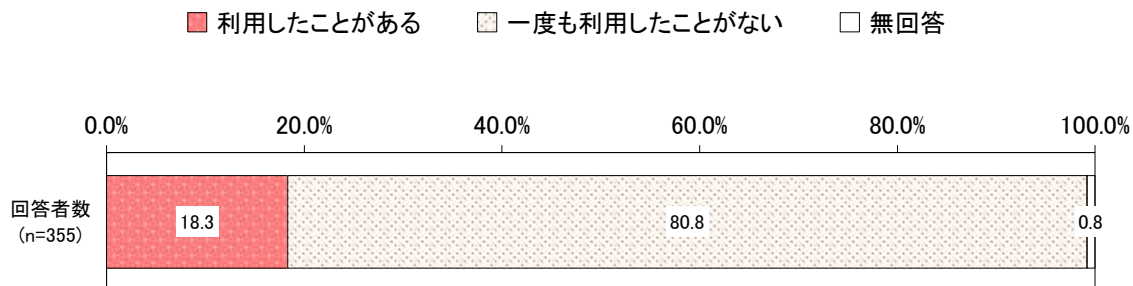
図表 1－4 男女共同参画センターの認知度（年齢別）



問 13-1 あなたは、センターを利用したことがありますか。（１つだけ○印）

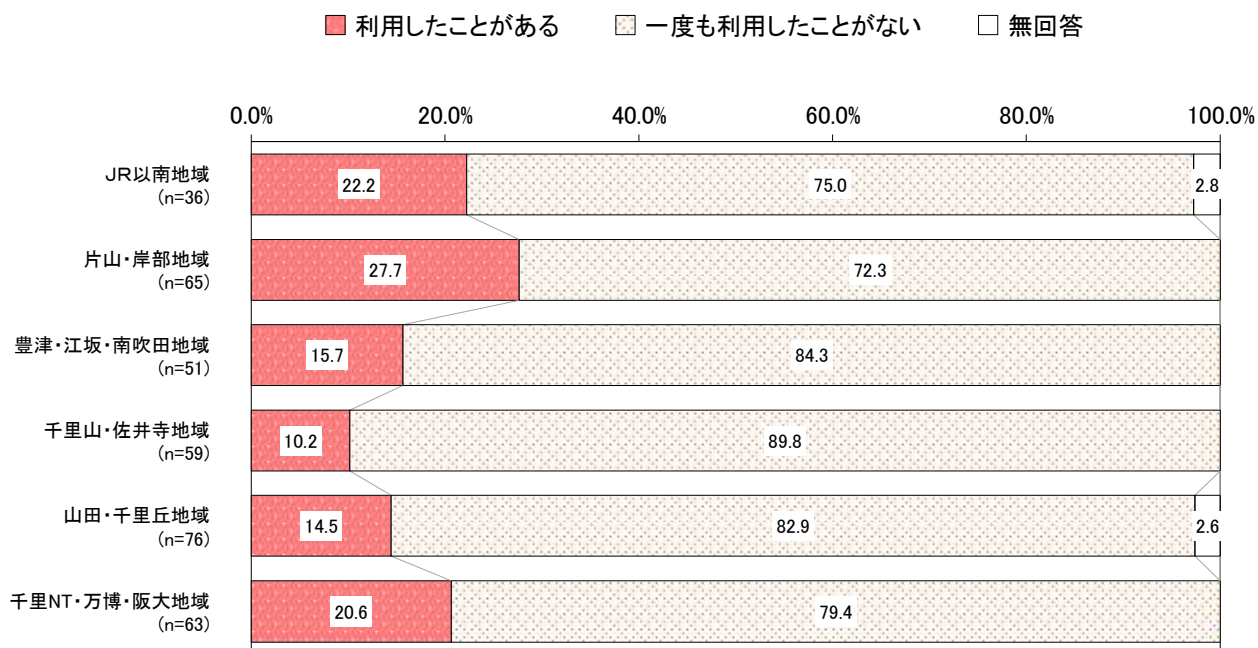
「利用したことがある」が 18.3%、「一度も利用したことがない」が 80.8%でした。

図表 1－5 男女共同参画センターの利用経験（単純回答）



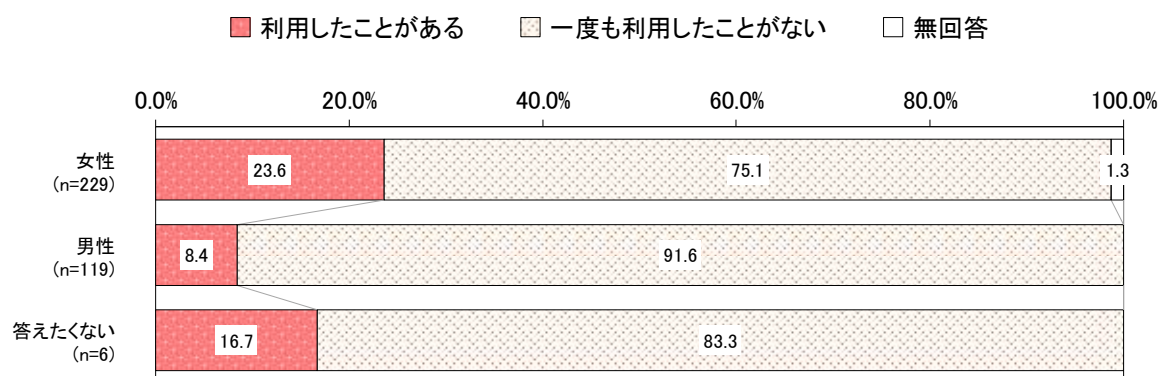
居住地域別でみると、他に比べ、片山・岸部地域で「利用したことがある」の割合が最も高くなっています。

図表 1－6 男女共同参画センターの利用経験（居住地域別）



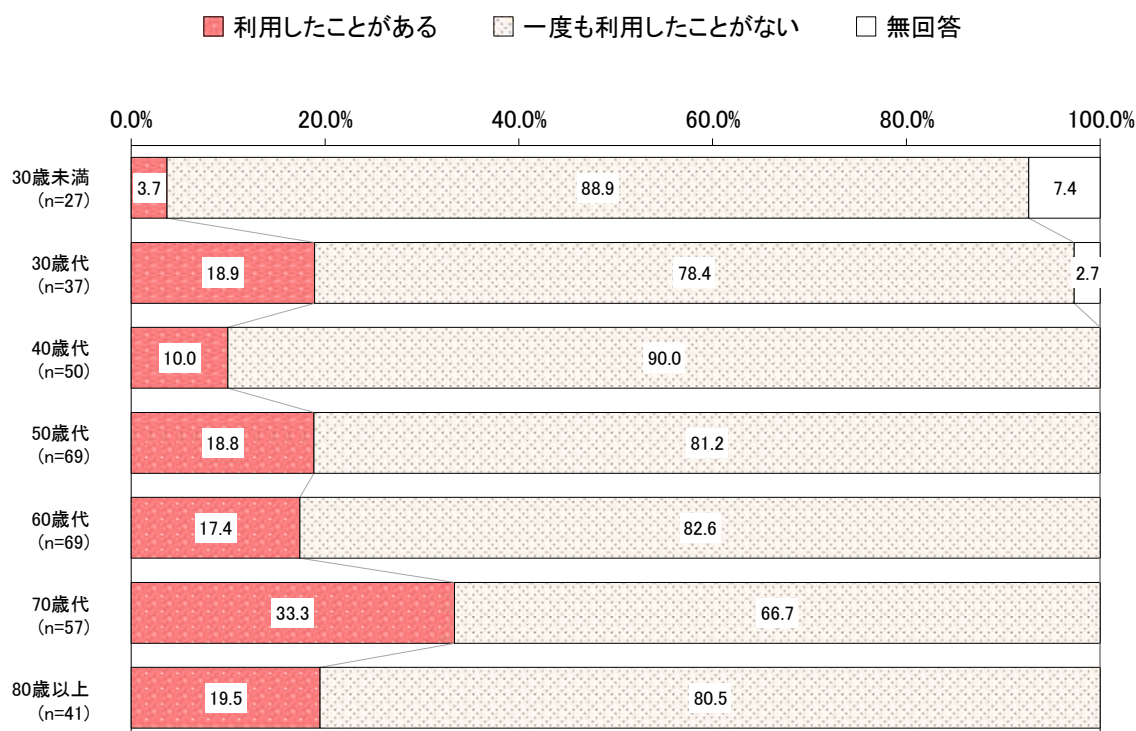
性別でみると、男性より女性の方が「利用したことがある」と答えています。

図表 1－7 男女共同参画センターの利用経験（性別）



年齢別でみると、他に比べ、70歳代で「利用したことがある」の割合が最も高くなっています。

図表 1－8 男女共同参画センターの利用経験（年齢別）

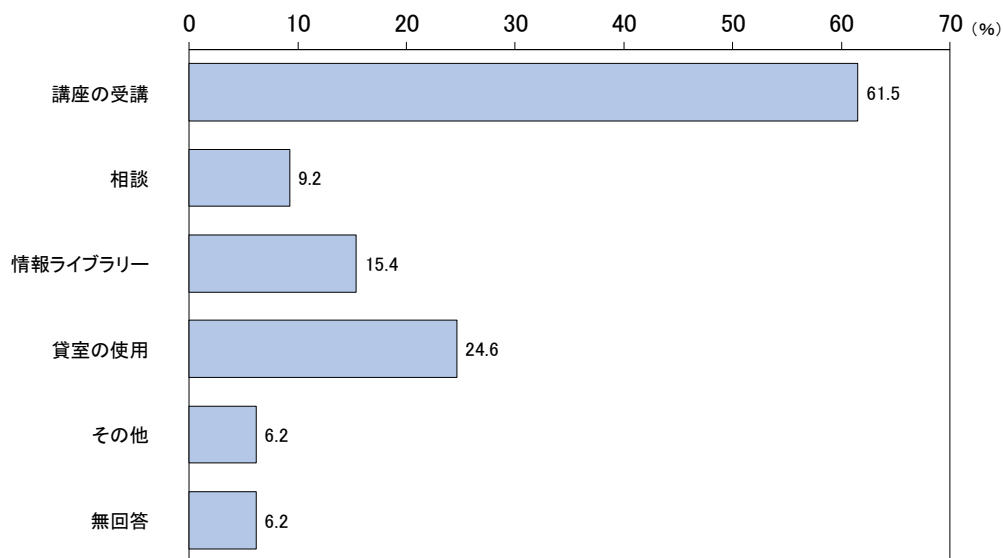


問 13-2 あなたは、どのような目的で利用されましたか。(いくつでも)

「講座の受講」の割合が 61.5%と最も高く、次いで「貸室の使用」の割合が 24.6%、「情報ライブラリー」の割合が 15.4%となっています。

図表 1－9 男女共同参画センターの利用目的（単純回答）

(n=65)



居住地域別でみると、どの地域においても「講座の受講」の割合が高くなっています。

図表 1－10 男女共同参画センターの利用目的（居住地域別）

単位：%

区分		有効回答数 (件)	講座の受講	相談	情報ライブラリー	貸室の使用	その他	無回答
居住地域別	JR以南地域	8	75.0	—	25.0	25.0	—	12.5
	片山・岸部地域	18	55.6	16.7	22.2	38.9	5.6	5.6
	豊津・江坂・南吹田地域	8	37.5	12.5	25.0	37.5	12.5	—
	千里山・佐井寺地域	6	66.7	16.7	—	16.7	—	—
	山田・千里丘地域	11	72.7	—	—	9.1	18.2	9.1
	千里NT・万博・阪大地域	13	61.5	7.7	15.4	15.4	—	7.7

性別でみると、女性より男性の方が「講座の受講」「情報ライブラリー」と答えています。一方、男性より女性の方が「貸室の使用」と答えています。

図表 1－11 男女共同参画センターの利用目的（性別）

単位：％

区分		有効回答数 (件)	講座の受講	相談	情報ライブラリー	貸室の使用	その他	無回答
性別	女性	54	59.3	9.3	13.0	27.8	3.7	7.4
	男性	10	70.0	—	20.0	10.0	20.0	—
	答えたくない	1	100.0	100.0	100.0	—	—	—

年齢別でみると、他に比べ、40歳代で「講座の受講」の割合が最も高くなっています。

図表 1－12 男女共同参画センターの利用目的（年齢別）

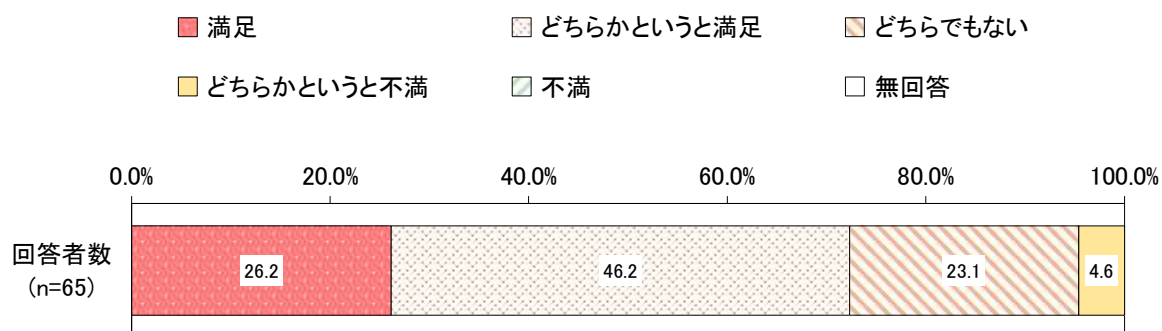
単位：％

区分		有効回答数 (件)	講座の受講	相談	情報ライブラリー	貸室の使用	その他	無回答
年齢別	30歳未満	1	—	—	100.0	—	—	—
	30歳代	7	57.1	28.6	—	—	14.3	—
	40歳代	5	80.0	20.0	20.0	—	20.0	—
	50歳代	13	53.8	23.1	30.8	38.5	7.7	—
	60歳代	12	58.3	—	16.7	33.3	8.3	16.7
	70歳代	19	68.4	—	5.3	26.3	—	5.3
	80歳以上	8	62.5	—	12.5	25.0	—	12.5

問 13-3(1) 利用した際の、満足度を教えてください。(1つだけ○印)

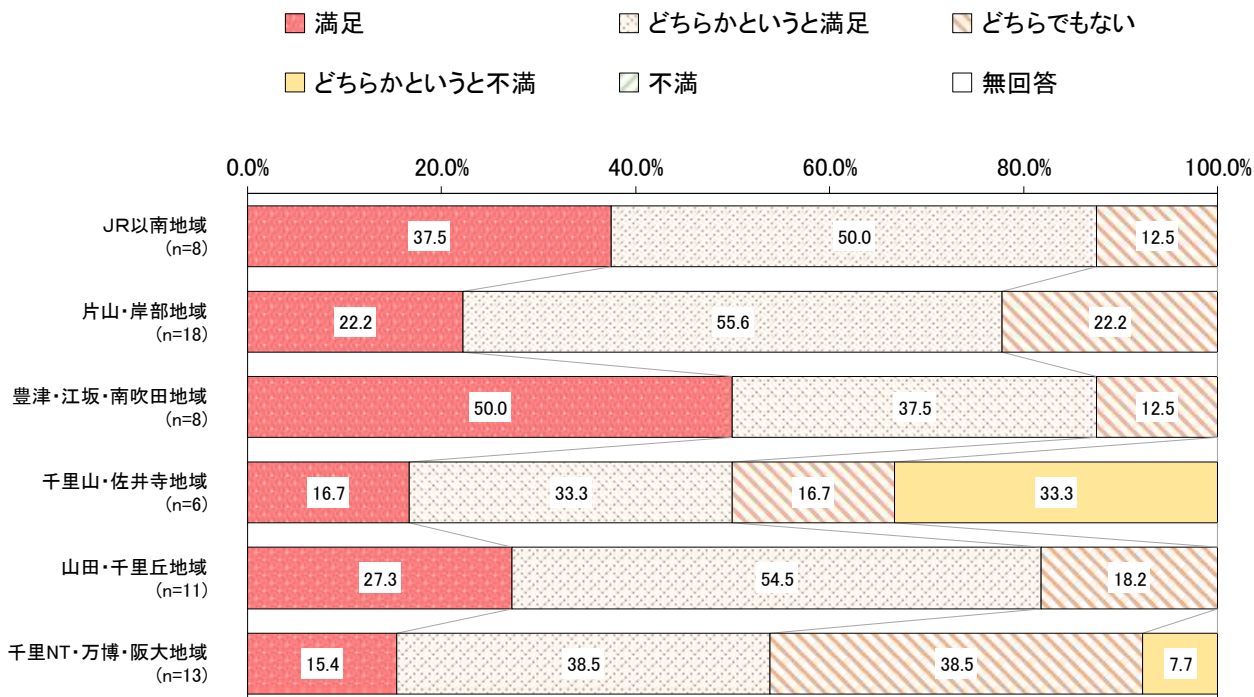
「どちらかというと満足」の割合が46.2%と最も高く、次いで「満足」の割合が26.2%、「どちらでもない」の割合が23.1%となっています。

図表 1-13 男女共同参画センターの満足度（単純回答）



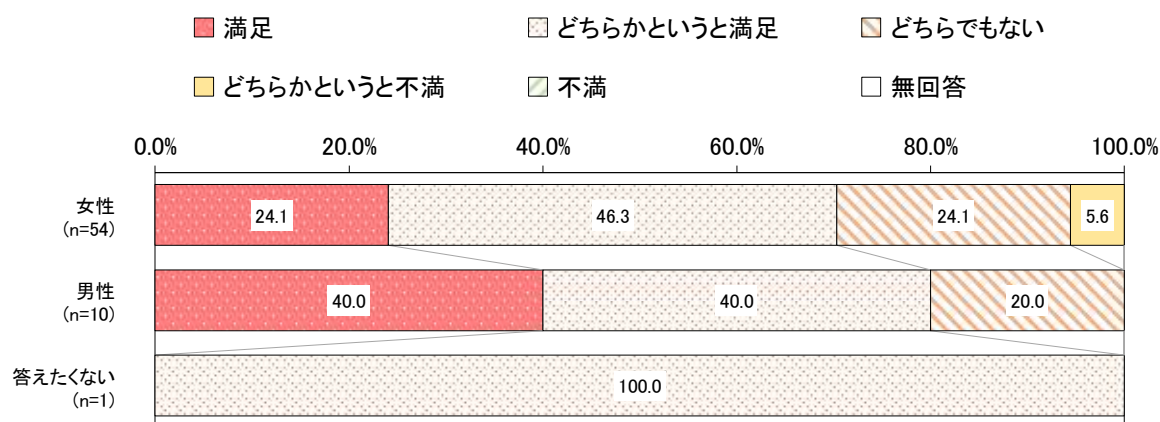
居住地域別でみると、他に比べ、豊津・江坂・南吹田地域で「満足」の割合が最も高くなっています。

図表 1-14 男女共同参画センターの満足度（居住地域別）



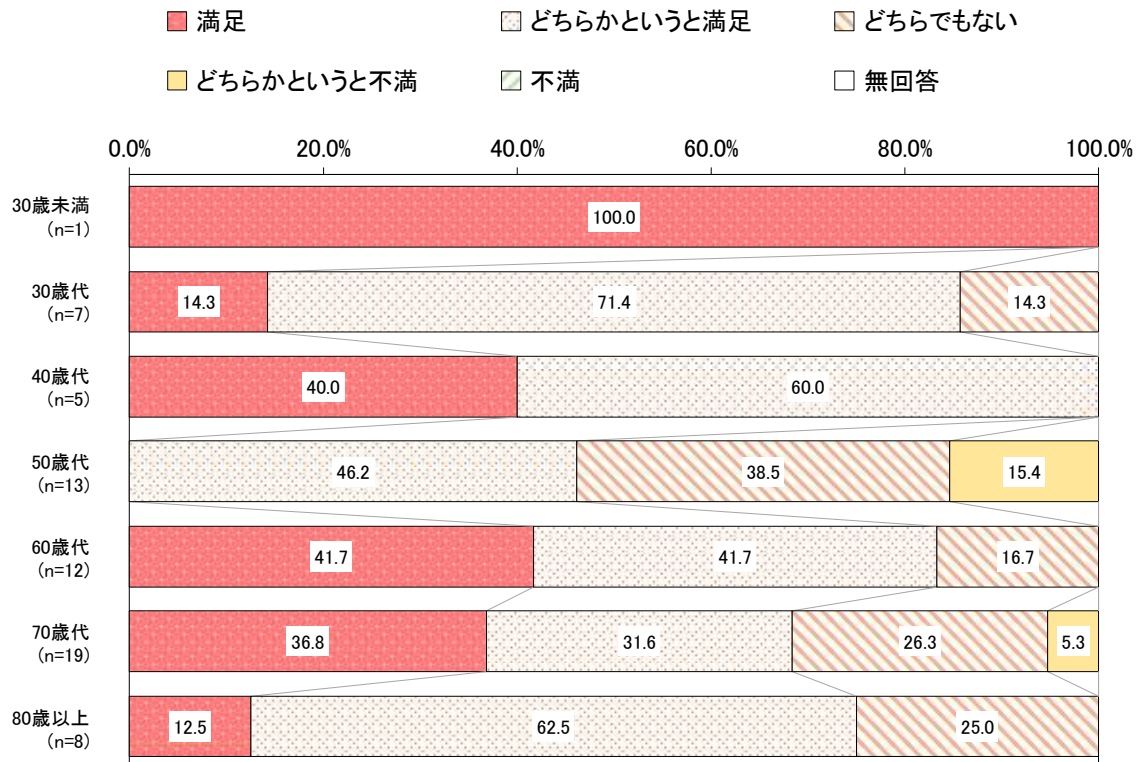
性別でみると、女性より男性の方が「満足」と答えています。

図表 1－15 男女共同参画センターの満足度（性別）



年齢別にみると、唯一 50 歳代で「満足」と「どちらかといえ満足」をあわせた“満足”の割合が過半数を超えず、比較的満足度が低い傾向が伺えます。

図表 1－16 男女共同参画センターの満足度（年齢別）

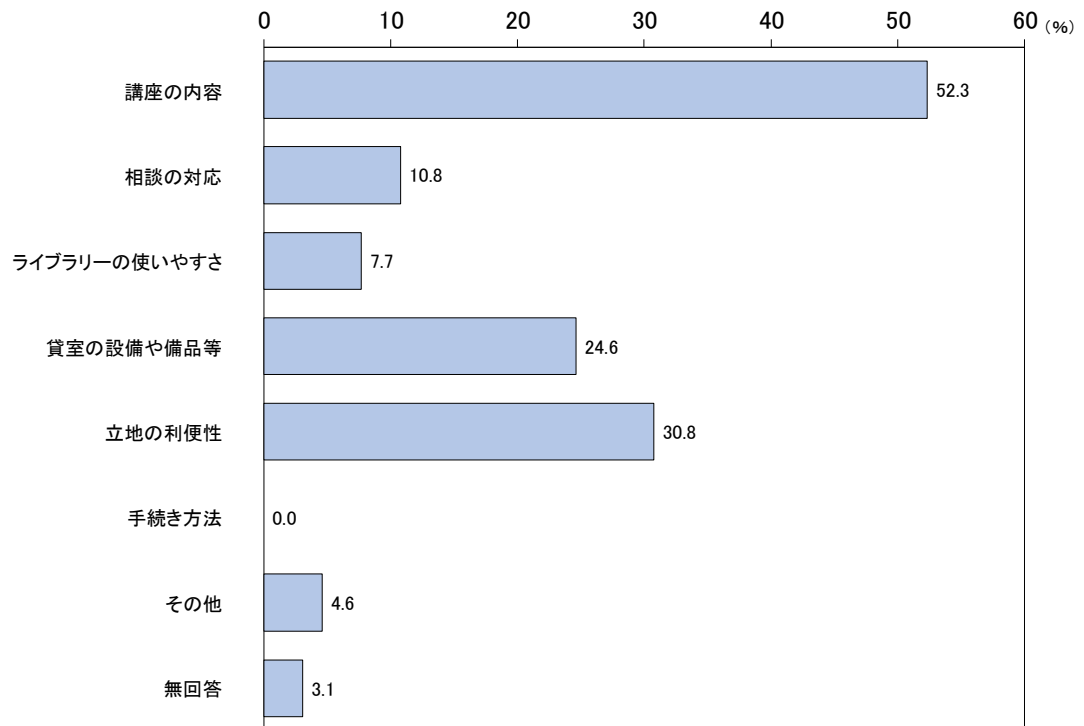


問 13-3(2) その理由は何ですか。(いくつでも)

「講座の内容」の割合が 52.3%と最も高く、次いで「立地の利便性」の割合が 30.8%、「貸室の設備や備品等」の割合が 24.6%となっています。

図表 1-17 男女共同参画センターの満足度の理由（単純回答）

(n=65)



居住地域別でみると、他に比べ、山田・千里丘地域で「講座の内容」の割合が最も高くなっています。

図表 1-18 男女共同参画センターの満足度の理由（居住地域別）

単位：％

区分		有効回答数 (件)	講座の内容	相談の対応	ライブラリーの 使いやすさ	貸室の設備や 備品等	立地の利便性	手続き方法	その他	無回答
居住地域別	JR以南地域	8	62.5	—	25.0	37.5	25.0	—	12.5	—
	片山・岸部地域	18	55.6	11.1	11.1	16.7	44.4	—	5.6	—
	豊津・江坂・南吹田地域	8	50.0	12.5	—	37.5	12.5	—	—	12.5
	千里山・佐井寺地域	6	33.3	33.3	—	16.7	33.3	—	—	—
	山田・千里丘地域	11	72.7	9.1	—	9.1	9.1	—	9.1	—
	千里NT・万博・阪大地域	13	38.5	7.7	7.7	38.5	38.5	—	—	7.7

性別でみると、女性より男性の方が「講座の内容」「貸室の設備や備品等」と答えています。一方、男性より女性の方が「立地の利便性」と答えています。

図表 1-19 男女共同参画センターの満足度の理由（性別）

単位：％

区分		有効回答数 (件)	講座の内容	相談の対応	ライブラリーの 使いやすさ	貸室の設備や 備品等	立地の利便性	手続き方法	その他	無回答
性別	女性	54	50.0	11.1	5.6	24.1	33.3	—	3.7	3.7
	男性	10	60.0	—	10.0	30.0	10.0	—	10.0	—
	答えたくない	1	100.0	100.0	100.0	—	100.0	—	—	—

年齢別でみると、他に比べ、30歳未満で「講座の内容」の割合が最も高くなっています。

図表 1-20 男女共同参画センターの満足度の理由（年齢別）

単位：％

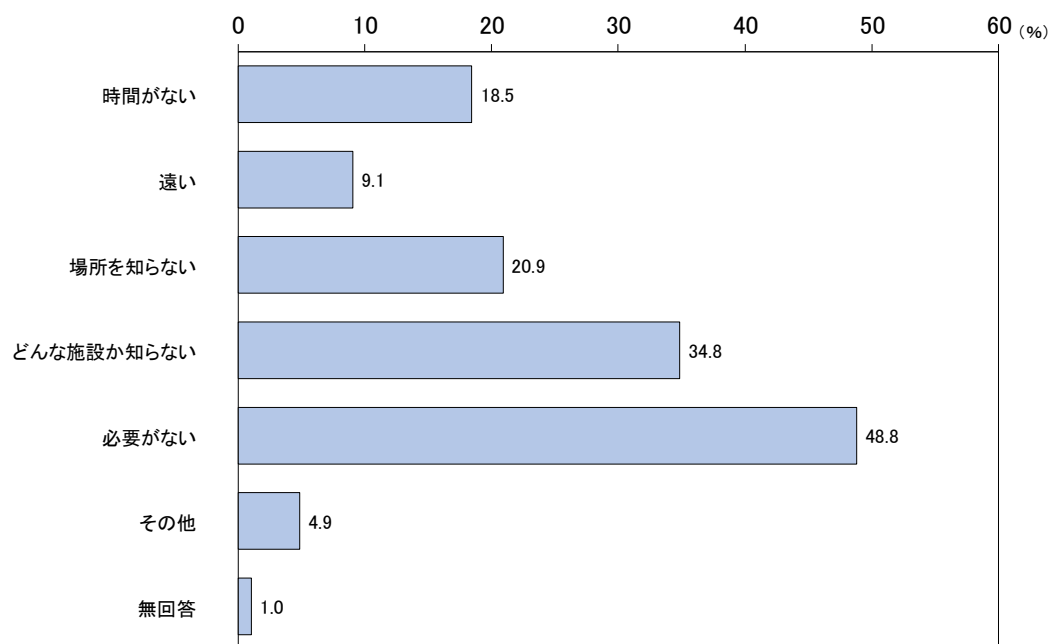
区分		有効回答数 (件)	講座の内容	相談の対応	ライブラリーの 使いやすさ	貸室の設備や 備品等	立地の利便性	手続き方法	その他	無回答
年齢別	30歳未満	1	100.0	—	—	—	—	—	—	—
	30歳代	7	57.1	28.6	—	14.3	14.3	—	—	—
	40歳代	5	80.0	20.0	—	20.0	20.0	—	—	—
	50歳代	13	30.8	15.4	23.1	23.1	38.5	—	7.7	7.7
	60歳代	12	58.3	8.3	8.3	16.7	8.3	—	8.3	8.3
	70歳代	19	42.1	5.3	5.3	36.8	42.1	—	5.3	—
	80歳以上	8	75.0	—	—	25.0	50.0	—	—	—

問 13-4 利用したことがないのは、なぜですか。(いくつでも)

「必要がない」の割合が 48.8%と最も高く、次いで「どんな施設か知らない」の割合が 34.8%、「場所を知らない」の割合が 20.9%となっています。

図表 1-21 男女共同参画センターを利用したことがない理由（単純回答）

(n=287)



居住地域別でみると、どの地域においても「必要がない」の割合が高くなっています。

図表 1－22 男女共同参画センターを利用したことがない理由（居住地域別）

単位：％

区分		有効回答数 (件)	時間がない	遠い	場所を知らない	どんな施設か知らない	必要がない	その他	無回答
居住地域別	JR以南地域	27	11.1	11.1	22.2	29.6	48.1	7.4	—
	片山・岸部地域	47	17.0	2.1	19.1	42.6	51.1	2.1	2.1
	豊津・江坂・南吹田地域	43	18.6	4.7	34.9	37.2	58.1	4.7	2.3
	千里山・佐井寺地域	53	18.9	7.5	15.1	35.8	47.2	5.7	—
	山田・千里丘地域	63	14.3	11.1	14.3	34.9	49.2	4.8	—
	千里NT・万博・阪大地域	50	28.0	16.0	26.0	30.0	40.0	6.0	—

性別でみると、大きな差異はみられません。

図表 1－23 男女共同参画センターを利用したことがない理由（性別）

単位：％

区分		有効回答数 (件)	時間がない	遠い	場所を知らない	どんな施設か知らない	必要がない	その他	無回答
性別	女性	172	19.8	9.3	21.5	36.0	48.8	5.2	1.7
	男性	109	17.4	9.2	21.1	32.1	48.6	4.6	—
	答えたくない	5	—	—	—	40.0	60.0	—	—

年齢別でみると、他に比べ、30 歳代で「必要がない」の割合が最も高くなっています。

図表 1－24 男女共同参画センターを利用したことがない理由（年齢別）

単位：％

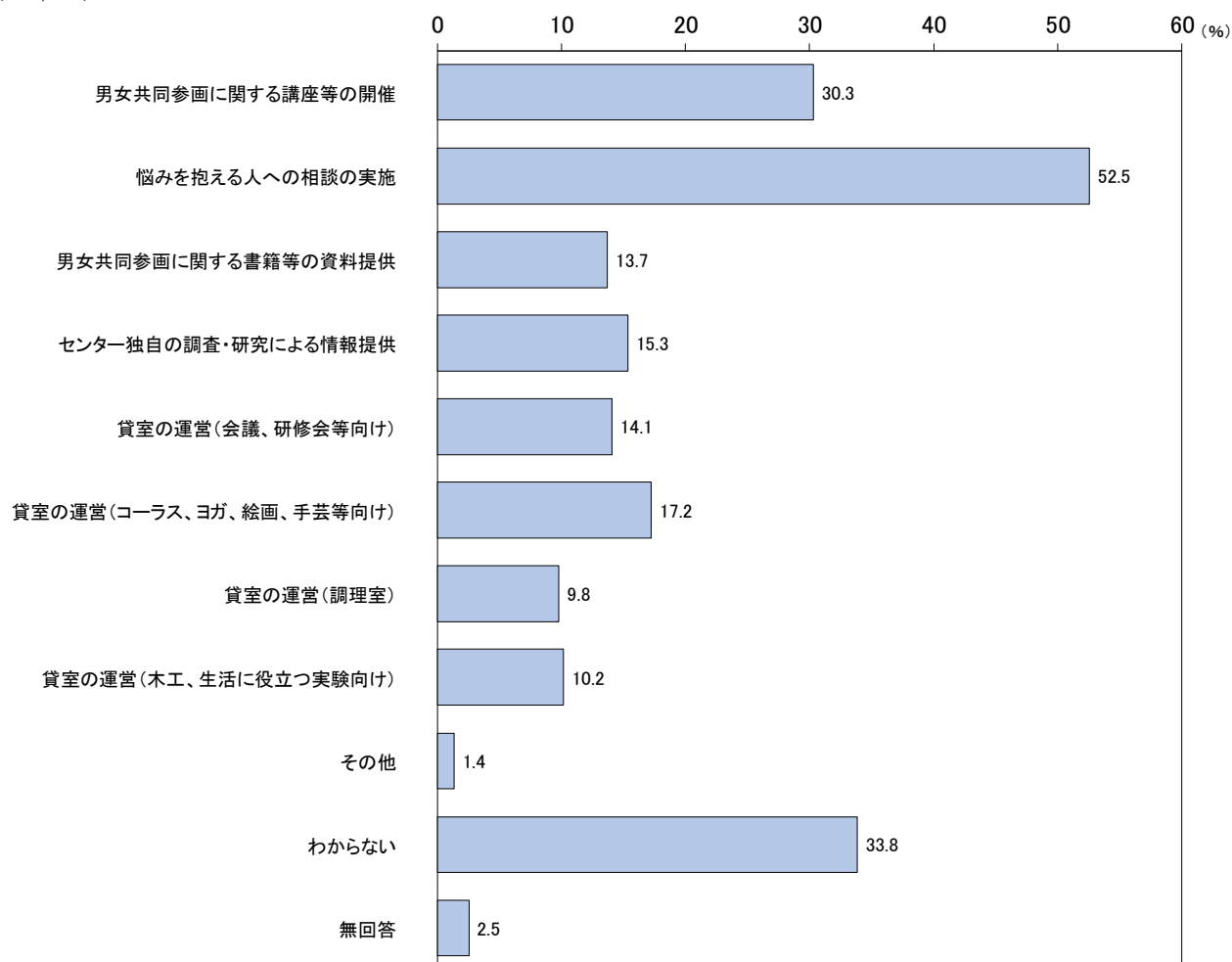
区分		有効回答数 (件)	時間がない	遠い	場所を知らない	どんな施設か知らない	必要がない	その他	無回答
年齢別	30 歳未満	24	20.8	4.2	41.7	41.7	45.8	—	4.2
	30 歳代	29	20.7	13.8	31.0	44.8	62.1	—	—
	40 歳代	45	26.7	6.7	17.8	44.4	37.8	6.7	2.2
	50 歳代	56	14.3	10.7	17.9	42.9	44.6	7.1	—
	60 歳代	57	24.6	7.0	12.3	26.3	50.9	3.5	—
	70 歳代	38	7.9	7.9	21.1	23.7	52.6	7.9	—
	80 歳以上	33	6.1	12.1	24.2	24.2	51.5	6.1	3.0

問 14 センターが現在行っている次の取組のうち、センターの役割として大切だと思う活動はどれですか。(いくつでも)

「悩みを抱える人への相談の実施」の割合が 52.5%と最も高く、次いで「男女共同参画に関する講座等の開催」の割合が 30.3%、「貸室の運営（コーラス、ヨガ、絵画、手芸等向け）」の割合が 17.2%となっています。

図表 1－25 男女共同参画センターの役割として大切だと思う活動（単純回答）

(n=1,102)



居住地域別でみると、他に比べ、千里山・佐井寺地域で「悩みを抱える人への相談の実施」の割合が最も高くなっています。

図表 1-26 男女共同参画センターの役割として大切だと思う活動（居住地域別）

単位：％

区分		有効回答数 (件)	男女共同参画に関する講座等の開催	悩みを抱える人への相談の実施	男女共同参画に関する書籍等の資料提供	センター独自の調査・研究による情報提供	貸室の運営（会議、研修会等向け）	貸室の運営（コーラス、ヨガ、絵画、手芸等向け）
居住地域別	JR以南地域	88	22.7	44.3	9.1	12.5	14.8	12.5
	片山・岸部地域	155	27.7	50.3	15.5	16.1	18.1	16.8
	豊津・江坂・南吹田地域	204	28.4	52.5	11.8	12.7	13.2	15.7
	千里山・佐井寺地域	193	32.6	60.6	17.6	19.2	11.9	12.4
	山田・千里丘地域	234	35.0	53.8	12.4	14.5	13.2	20.5
	千里NT・万博・阪大地域	199	31.7	51.8	14.6	16.6	16.1	23.1

区分		有効回答数 (件)	貸室の運営（調理室）	貸室の運営（木工、生活に役立つ実験向け）	その他	わからない	無回答
居住地域別	JR以南地域	88	6.8	8.0	—	44.3	2.3
	片山・岸部地域	155	12.3	9.7	1.9	33.5	2.6
	豊津・江坂・南吹田地域	204	8.8	9.3	2.9	36.8	1.0
	千里山・佐井寺地域	193	5.7	6.7	0.5	26.9	2.6
	山田・千里丘地域	234	12.4	13.7	0.9	35.5	0.9
	千里NT・万博・阪大地域	199	12.1	13.1	1.5	31.2	3.0

性別でみると、男性より女性の方が「悩みを抱える人への相談の実施」と答えています。

図表 1－27 男女共同参画センターの役割として大切だと思う活動（性別）

単位：％

区分		有効回答数（件）	男女共同参画に関する講座等の開催	悩みを抱える人への相談の実施	男女共同参画に関する書籍等の資料提供	センター独自の調査・研究による情報提供	貸室の運営（会議、研修会等向け）	貸室の運営（コース、ヨガ、絵画、手芸等向け）
性別	女性	631	33.0	55.2	12.5	15.7	15.7	20.8
	男性	454	27.1	49.1	14.8	15.0	11.7	11.5
	答えたくない	15	20.0	53.3	33.3	13.3	20.0	40.0

区分		有効回答数（件）	貸室の運営（調理室）	貸室の運営（木工、生活に役立つ実験向け）	その他	わからない	無回答
性別	女性	631	10.8	11.3	0.6	31.5	2.7
	男性	454	7.5	8.1	2.4	36.6	2.4
	答えたくない	15	40.0	26.7	—	46.7	—

年齢別でみると、他に比べ、30歳未満で「悩みを抱える人への相談の実施」の割合が最も高くなっています。

図表 1-28 男女共同参画センターの役割として大切だと思う活動（年齢別）

単位：％

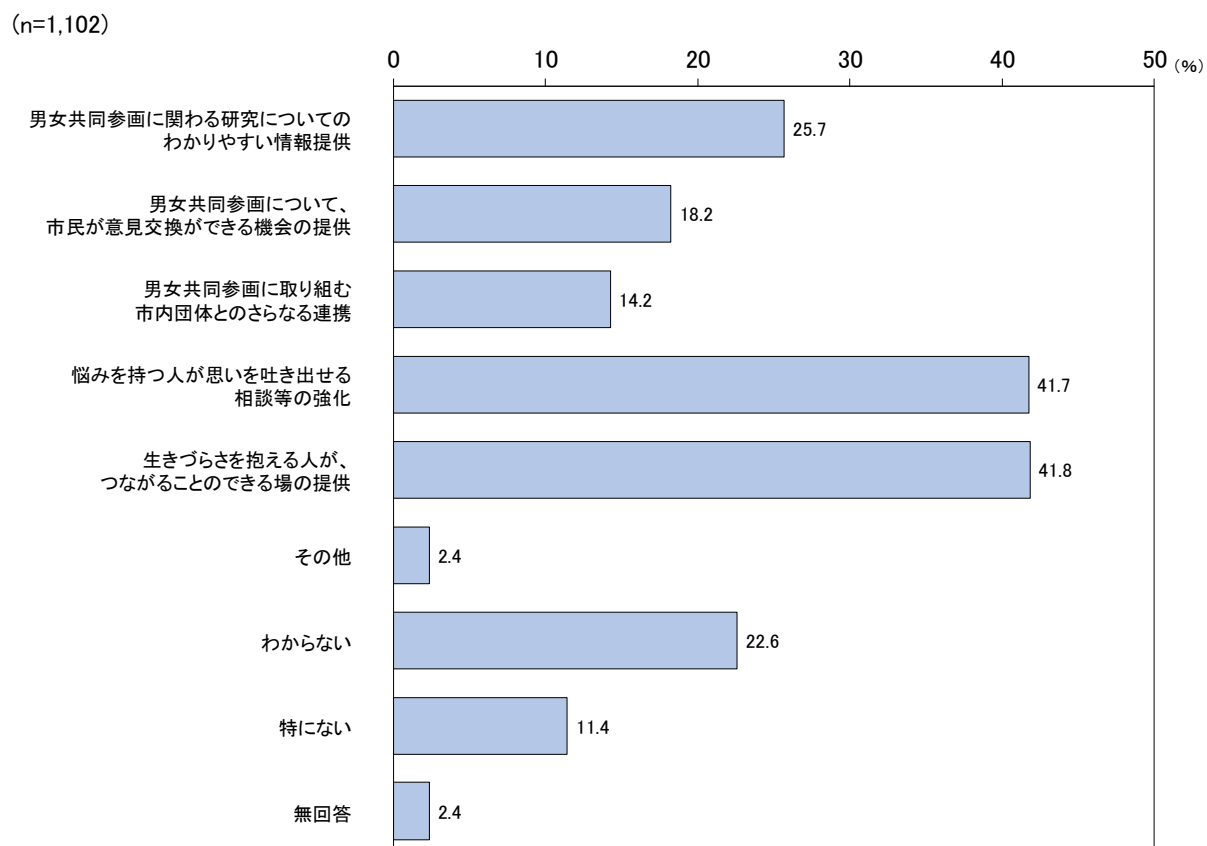
区分		有効回答数 (件)	男女共同参画に関する講座等の開催	悩みを抱える人への相談の実施	男女共同参画に関する書籍等の資料提供	センター独自の調査・研究による情報提供	貸室の運営（会議、研修会等向け）	貸室の運営（コーラス、ヨガ、絵画、手芸等向け）
年齢別	30歳未満	116	25.0	63.8	18.1	14.7	12.9	13.8
	30歳代	135	20.7	53.3	14.8	14.8	11.1	10.4
	40歳代	170	34.1	62.9	13.5	15.9	18.8	18.8
	50歳代	211	33.2	57.3	12.8	16.6	13.7	18.0
	60歳代	159	39.0	56.6	14.5	20.1	23.3	25.8
	70歳代	182	35.7	39.0	12.6	14.8	11.0	19.2
	80歳以上	118	16.9	33.9	11.0	8.5	4.2	11.9

区分		有効回答数 (件)	貸室の運営（調理室）	貸室の運営（木工、生活に役立つ実験向け）	その他	わからない	無回答
年齢別	30歳未満	116	9.5	7.8	0.9	25.9	—
	30歳代	135	6.7	8.9	1.5	39.3	—
	40歳代	170	11.8	12.9	1.2	30.0	—
	50歳代	211	14.2	14.2	0.9	32.7	0.9
	60歳代	159	13.8	11.3	3.1	31.4	0.6
	70歳代	182	6.6	8.8	1.1	38.5	3.8
	80歳以上	118	3.4	4.2	0.8	39.0	14.4

問 15 今後、センターでは、どんな取組に注力すべきだと思いますか。(いくつでも)

「生きづらさを抱える人が、つながることのできる場の提供」の割合が 41.8%と最も高く、次いで「悩みを持つ人が思いを吐き出せる相談等の強化」の割合が 41.7%、「男女共同参画に関わる研究についてのわかりやすい情報提供」の割合が 25.7%となっています。

図表 1－29 男女共同参画センターで注力すべき取組（単純回答）



居住地域別でみると、他に比べ、豊津・江坂・南吹田地域で「生きづらさを抱える人が、つながることのできる場の提供」の割合が最も高くなっています。

図表 1－30 男女共同参画センターで注力すべき取組（居住地域別）

単位：％

区分		有効回答数（件）	男女共同参画に関わる研究についてのわかりやすい情報提供	男女共同参画について、市民が意見交換ができる機会の提供	男女共同参画に取り組む市内団体とのさらなる連携	悩みを持つ人が思いを吐き出せる相談等の強化	生きづらさを抱える人が、つながることのできる場の提供	その他	わからない	特にない	無回答
居住地域別	JR以南地域	88	18.2	13.6	12.5	39.8	40.9	2.3	27.3	15.9	1.1
	片山・岸部地域	155	29.7	20.6	18.1	41.3	41.9	1.9	19.4	11.6	2.6
	豊津・江坂・南吹田地域	204	20.1	16.2	12.7	42.2	45.1	2.5	24.5	12.3	1.0
	千里山・佐井寺地域	193	29.0	16.6	15.5	44.0	40.9	2.1	19.2	10.9	3.1
	山田・千里丘地域	234	29.1	21.4	12.0	42.7	40.6	3.4	23.9	11.1	0.4
	千里NT・万博・阪大地域	199	25.6	18.1	14.1	40.7	42.7	2.0	22.6	9.5	3.5

性別でみると、男性より女性の方が「生きづらさを抱える人が、つながることのできる場の提供」と答えています。

図表 1－31 男女共同参画センターで注力すべき取組（性別）

単位：％

区分		有効回答数（件）	男女共同参画に関わる研究についてのわかりやすい情報提供	男女共同参画について、市民が意見交換ができる機会の提供	男女共同参画に取り組む市内団体とのさらなる連携	悩みを持つ人が思いを吐き出せる相談等の強化	生きづらさを抱える人が、つながることのできる場の提供	その他	わからない	特にない	無回答
性別	女性	631	24.4	16.5	13.3	43.1	45.6	2.1	21.6	9.4	2.4
	男性	454	27.3	20.5	15.0	39.6	36.3	2.9	24.2	13.7	2.4
	答えたくない	15	33.3	26.7	33.3	53.3	53.3	—	20.0	20.0	—

年齢別でみると、他に比べ、30歳未満で「生きづらさを抱える人が、つながることのできる場の提供」の割合が最も高くなっています。

図表 1－32 男女共同参画センターで注力すべき取組（年齢別）

単位：％

区分		有効回答数（件）	男女共同参画に関わる研究についてのわかりやすい情報提供	男女共同参画について、市民が意見交換ができる機会の提供	男女共同参画に取り組む市内団体とのさらなる連携	悩みを持つ人が思いを吐き出せる相談等の強化	生きづらさを抱える人が、つながることのできる場の提供	その他	わからない	特にない	無回答
年齢別	30歳未満	116	22.4	19.0	20.7	51.7	53.4	0.9	18.1	9.5	—
	30歳代	135	21.5	13.3	10.4	45.9	37.0	3.7	23.0	14.1	0.7
	40歳代	170	27.1	18.2	17.6	50.0	51.8	1.8	20.0	10.0	0.6
	50歳代	211	25.1	21.8	13.7	48.3	49.8	3.3	19.9	9.0	1.4
	60歳代	159	33.3	17.0	17.0	39.6	44.7	3.1	28.9	7.5	0.6
	70歳代	182	30.8	19.2	12.6	30.8	28.0	2.2	20.3	15.9	3.8
	80歳以上	118	15.3	16.9	6.8	25.4	26.3	0.8	29.7	14.4	10.2